



住民の想いとともに走り出す、移動支援の輪 ～高齢になっても安心して出かけられる町へ～



これから私が、
この車に乗って向かうのは——
「同じ地域で暮らす、“あの人”のところ。」



私が待っているのは——
「今日を少し特別にしてくれる、
“あの人”が乗っている車。」

「足が悪くなって公民館のサロンまで歩けない」「バス停が遠くて外出を諦めた」「病院まで送ってくれる人がいない」といったような声を、地域で聞く機会が増えてきました。

こうした生活課題に応えるため、住民主体の「自動車送迎による移動支援」の取り組みが少しずつ始まっています。

「困っている人がいたら、力になりたい」「近くに住む人の暮らしを地域で支えたい」といったような住民同士の思いやりが、外出の一步を後押しし「誰もが安心して暮らせる町づくり」へつながっていきます。

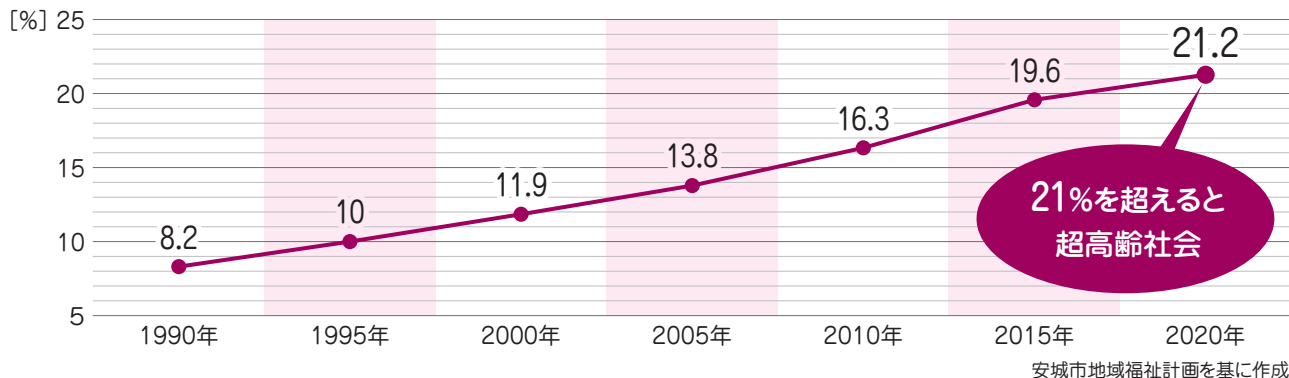
高齢化により高まる「移動支援」の必要性 ～なぜ今「移動支援」が求められているのか～

高齢により
運転免許を返納した

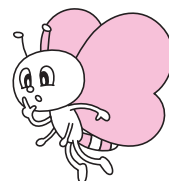
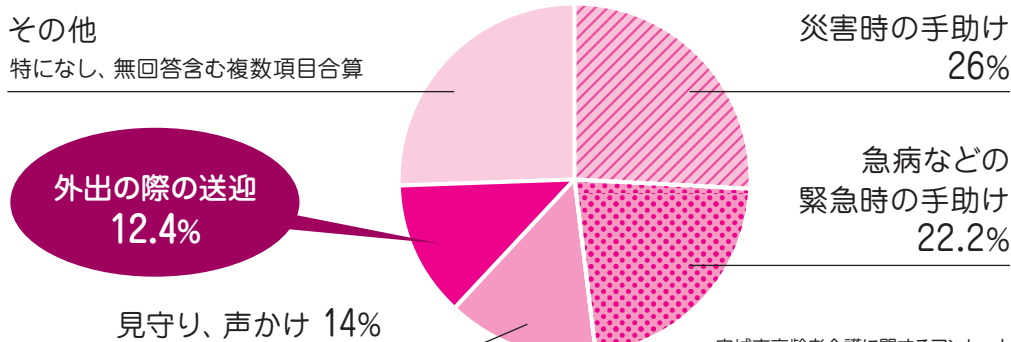
地域の交通アクセスが
限られている

身近に送迎を
お願いできる人がいない

■ 安城市高齢化率の推移 表1



■ 地域やボランティア活動に手伝ってほしいこと 表2



安城市では、65歳以上の人口割合が2020年時点で21.2%に達し「超高齢社会」と呼ばれる段階に入っています。(表1) 高齢になると、体力の低下や健康状態の変化により、ひとりで外出することが難しくなる場合があります。また、運転免許を返納する高齢者が増えている中「移動の困りごと」は多くの人にとって身近な課題となっています。特に、交通アクセスが限られている地域では、外出する手段が限られます。移動が制限されると、日常生活を自由に送ることが難しくなるだけでなく、社会参加の機会も減少していきます。

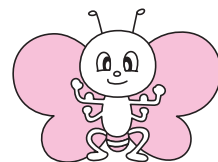
安城市高齢者介護に関するアンケート調査によると「地域やボランティア活動に手伝ってほしいこと」として「外出の際の送迎」を挙げた人は12.4%にのぼり、全体で4番目に多い回答となりました。(表2)

これらの結果からも、高齢者の外出を地域で支え合う取り組みの重要性が高まっています。

3月の相談窓口

名 称	ボランティア相談	弁護士・司法書士による後見制度市民相談
日 時	毎週(火)～(土) 午前9時～正午、午後1時～5時(20日を除く)	3月14日(土)・25日(水) 午後1時30分～3時
場 所	社会福祉会館	社会福祉会館
対 象	ボランティア活動してみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予 約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着2組) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	安城市ボランティアセンター ☎77-2945	生活相談係 ☎77-0284

住民主体の「移動支援」 ～地域でつくる、新しい助け合いの形～



「篠目ボランティア・ネットの会」が取り組む高齢者の移動支援



『篠目ボランティア・ネットの会』は、令和元年に篠目町の有志で結成されたボランティア団体です。地域のつながりを大切にしながら、様々な活動に取り組んでいます。その活動のひとつが、町内に住む高齢者の外出を支える「移動支援」です。

【主な活動内容】

- 病院への送迎（※行きのみ）
- サロン会場（町内公民館等）への送迎
- ※ その他、高齢者の困りごとの解決（除草・剪定など）

篠目ボランティア・ネットの会の 増田会長にお話を伺いました。

■ きっかけは「見守り活動」から

この活動の始まりは、見守り活動で聞こえてきた住民の声でした。「バス停まで歩けなくなってしまう、病院へ行けない」「公民館でのサロンに行きたいが、遠くて歩けない」そんな困りごとをなんとかしたい。その想いに篠目町の仲間たちが共感し、住民が主体となって移動支援の仕組みが立ち上がりました。小さな気づきが、大きな支え合いの輪へと広がっていきました。



■ みなさまからの「ありがとう」と「笑顔」が活動のごほうび

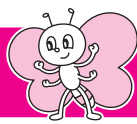
活動を続ける中で、私たちが感じているのは「ありがとう」の言葉の重みです。迎えに行くと「ありがとう、助かったよ」と感謝してもらえます。その一言を聞くと、やっていてよかったと心から思います。

もう一つ、活動を続ける原動力になっているのが、住民の笑顔です。サロンで楽しそうにされている姿や笑顔を見ると、こちらまで元気をもらえます。ちょっとしたお手伝いでも、誰かの生活を支え、安心や笑顔につながっている。その実感が、私たちの何よりの喜びです。これからも篠目町の仲間と一緒に、安心して暮らせる町づくりに取り組んでいきたいです。こうした取り組みが、他の地域にも広がり、困っている人の支えになることを願っています。

3月の相談窓口

名 称	心配ごと相談	障害者更生相談
日 時	毎週(火)～(土) 午後1時30分～4時(20日を除く)	3月12日(木) 午後1時～4時(毎月第2木曜日)
場 所	総合福祉センター	総合福祉センター
対 象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予 約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着6名) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	地域福祉係(総合福祉センター内) ☎77-7889	総合福祉センター ☎77-7888

～ハートンからのお知らせ～



安城市社協ウェブサイト
<https://www.anjo-syakyo.or.jp/>

日 期間・日時 場 場所 内 内容 調 講師・指導 対 対象・資格 定 定員・募集人数 ￥ 費用・受講料など
掲 持ち物 申 申込方法など 他 その他 問 問い合わせ ※「対」どなたでも 定 特になし ￥ 無料」の場合は記載を省略

手話奉仕員養成講座 【入門基礎】 【ステップアップ】



【入門基礎】

聴覚障がいのある人の生活や抱えている課題などを学び、手話で日常会話ができることを目指します。

日 5月7日～令和9年3月18日
毎週木曜日(8月13日、12月31日、2月11日を除く)
全42回 午前10時～正午

場 社会福祉会館
対 市内在住在勤、講座の未経験者
定 20名(先着順)
￥ 参加費は無料。ただし、テキスト代(4,290円)および動画視聴代(1,760円)の負担あり
他 託児を希望の人はご相談ください。

【ステップアップ】

手話の技術の向上を目指す人、また県のレベルアップ講座受講を志す人の養成を目的に実施します。

日 5月16日～9月19日
毎週土曜日(8月15日を除く)
全18回 午後6時30分～8時30分

場 総合福祉センター
対 奉仕員養成講座(入門基礎)修了者で市内在住在勤、講座の未経験者
定 15名(先着順)
￥ 参加費は無料。ただし、テキスト(4,290円)がない人および動画視聴(1,760円)をしていない人は負担あり

【共通】

申 3月4日(水)～3月25日(水)
午前9時から午後4時までに社会福祉会館窓口にて申込み(休館日を除く)。※テキストをお持ちでない人は、テキスト代(4,290円)の負担あり
問 障がい支援係 ☎77-3121

福祉学習ボランティアについて知ろう!(座学編)



市内の小学校などで行われる「福祉学習」の指導を行うボランティア団体の活動について学べる講座を開催します。半日で4つの体験学習科目を一気に学ぶことのできる、ちょっとお得な講座です。

子どもと接するのが好きな人、子育てや仕事がひと段落して時間に余裕ができた人、ボランティアに興味はあるけれど何から始めたらいいかわからない人、大歓迎です!

子どもたちの学びをサポートする一歩を踏み出してみませんか?

日 3月7日(土)午前10時～正午
場 社会福祉会館 講座室

講 安城防災ネット、高齢者疑似体験指導サークル「たけうま」、サークル*くるくる、視覚障がいガイドボランティアサークルあいの会

対 16歳以上でボランティア活動に関心がある人
定 20名(先着順)

申 2月5日(木)～3月5日(木)
午前9時から午後5時まで
社会福祉会館窓口または電話にて受付(日・月・祝日、24日を除く)。

問 安城市ボランティアセンター(事業係内)
☎77-2945 FAX73-0437

YouTubeチャンネルで動画を公開しています!

「安城市社会福祉協議会 介護予防チャンネル」では、体操や栄養講話、レシピ紹介など、たくさんの動画をYouTubeに公開しています。

今年度は「簡単体操 幸せなら手をたたこう」「しっかりストレッチ」「ゆったりストレッチ」「リズム体操 年下の男の子」の体操動画を公開しました。動画を見ながら、楽しく体を動かしてみましょ!

動画は、下の二次元コードから読み込むか、YouTubeで「安城市社協 介護予防」と検索してご視聴ください。

タイトル	QR
簡単体操 幸せなら手をたたこう	
しっかりストレッチ	
ゆったりストレッチ	
リズム体操 年下の男の子	

問 介護予防係 ☎77-7896

ご寄付いただきました

みなさまのあたたかいご支援・ご協力にお礼申し上げます。
(R7.11月分受付順／敬称略)

■善意銀行／福祉基金

安城市民生委員・児童委員協議会 高齢福祉部会▷安城市民生委員・児童委員協議会 障害福祉部会▷ドクターロン安城ショールーム▷竹内孝税理士事務所▷(株)デンソーユニティサービス▷菊池富男▷さるびあダンス▷中村富士子▷匿名

■国内災害義援金・海外救援金

ドクターロン安城ショールーム▷愛知県立安城東高等学校創立50周年記念事業実行委員会▷(株)デンソーエレクトロニクス▷森田和彦

介護者のつどい

日 時	場 所	問い合わせ
3月6日(金) 午前10時～11時30分	桜井福祉センター 多目的室4	☎99-7365
3月7日(土) 午後1時30分～3時30分	西部福祉センター 集会室	☎72-6616
3月13日(金) 午後1時30分～3時	介護老人保健施設さとまち ボランティア会議室	☎97-5000
3月13日(金) 午後1時30分～3時	作野福祉センター デイルーム	☎72-7570
3月17日(火) 午後1時30分～3時	明祥福祉センター 集会室	☎92-3641

〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4 (社会福祉会館内)
電話 0566-77-2941・FAX 0566-73-0437
メール syakyo@syakyo.city.anjo.aichi.jp
ウェブサイト <https://www.anjo-syakyo.or.jp/>